

## 「サマーサイエンスキャンプ 2011」

### 水稻研究100年の歴史を紐解く ～生産技術から見たイネの成り立ちを学ぼう～

#### 1. プログラム概要

(1) イネに関する技術改良の歴史

東北農業研究センター大仙研究拠点は、水稻研究では100年を超える歴史があります。この間に育成した品種や技術開発について紹介します。

(2) 様々なイネ品種の紹介、食味試験

水稻の育種方法、当所が育成した水稻の品種について紹介します。  
また、実際に食味試験を体験してもらいます。

(3) 電子顕微鏡等を用いたイネの組織や病原菌の観察

イネいもち病菌・紋枯病菌等の孢子・菌糸や感染イネ組織の観察を行います。

(4) 土壌理化学性簡易分析法

土壌の硬度などを測定して土壌診断を行います。

(5) 水稻の光合成速度の測定

施肥量の異なる水稻の光合成速度を測定します。

(6) 水稻の低コスト直播栽培技術

生産コストが少ない水稻の直播栽培技術を紹介します。

(7) 農家水田で水稻の生育調査

直播栽培と移植栽培の農家水田で水稻の生育を調査します。

(8) 作物研究における調査・解析手法

実習で得られたデータの解析を行います。

#### 2. スケジュール

1日目 8月24日 (水)

- 13:00～14:00 開講式／オリエンテーション
- 14:00～14:45 講義「イネに関する技術改良の歴史」
- 15:00～17:00 講義「様々なイネ品種の紹介、食味試験」
- 17:30～19:00 講師等との交流会

2日目 8月25日 (木)

- 09:00～10:30 講義・実習「電子顕微鏡等を用いたイネの組織や病原菌の観察」
- 10:45～12:00 実習「土壌理化学性簡易分析法」
- 13:00～14:30 実習「水稻の光合成速度の測定」
- 14:45～15:25 講義「水稻の低コスト直播栽培技術」
- 16:00～16:40 実習「農家水田で水稻の生育調査」

3日目 8月26日 (金)

- 09:00～10:50 実習「作物研究における調査・解析手法」
- 11:00～12:00 見学「イネの交配作業施設等見学」
- 13:00～14:00 キャンプのまとめ
- 14:00～14:30 閉講式